

令和7年度 第1回美里地域会議 会議録

日時：令和7年4月10日（木）19時～20時30分

場所：美里交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞青木 徹、大坪 道助、岡本 渉、北村 猛志、小林 健一、
小林 忠雄、清水 幸男、鈴木 智映子、豊田 博久、
中島 康隆、野村 耕一、濱野 敏子、松村 洋、丸石 敏憲、
望月 英光、森口 美代子、山本 由和、吉本 勝、佐藤 弘、
柘植 英二
＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、河野主査

＜内容＞

1 豊田市民の誓いの唱和

2 会長挨拶

3 新任委員および転入職員紹介

高橋支所長から新任委員（佐藤委員、柘植委員）へ委嘱状を交付した。

4 高齢者実態調査について

- ・調査チームについて、地域会議委員を基本的な調査メンバーとし、必要に応じて民生委員や専門家に意見を求める形で進めることの説明を行い、委員の同意を得た。
【意見】市の福祉に関する計画について、改めて勉強会を開くべきではないか。
（事務局）昨年度中に、市の福祉関係の職員からの説明を実施しており、今後は高齢者の実態調査について検討する段階になっている。
- ・全体的なスケジュールについて事務局から説明を行った。
【意見】1月～3月で調査結果を共有し、4月以降に提言を行うスケジュールになっているが、3月には委員改選がある。今年度で任期を終える委員は調査結果の共有までしか関われないということか。
（事務局）調査内容の検討、業者への発注・契約、調査にかかる期間を考えると、今年度中は調査結果の共有までしか行えないことも十分考えられる。委員改選により途中までしか関われない方も出てきてしまうが、これは委員改選の度に毎回起きることなので、ご理解いただきたい。スケジュールはあくまで暫定であり、早められる工程があれば早める。
- ・調査の方針を決めるための話し合いをグループワークで行った。今回は「調査対象」と「調査方法」についての話し合いであり、その意見を基に業者発注用の仕様書を事務局が作成し、その後、契約手続きと並行して地域会議で「調査内容の詳細」を話し合うことの説明を行った。
- ・4グループに分かれ、調査対象および調査方法について「アンケート」と「ヒヤリング」の2視点で話し合い、最後に発表を行った。
- ・次回の会議では、今までの意見や今回のグループワークで出た意見を基に、業者発注用の仕様書の内容を固めていくための協議を行う。

5 事務連絡

第2回美里地域会議について

- ・日時 令和7年5月8日（木） 午後7時～
- ・場所 美里交流館 多目的ホール
- ・内容 高齢者実態調査の調査対象および調査項目の検討